

大濠人

2020

vol. **54**

OHORI SENIOR HIGH SCHOOL REUNION



高 集え2020!!

~この感激の旗の下~

第**67**回

大濠高校 同窓会

中止の お知らせ

詳細は裏表紙をご覧ください。

2020年5月10日

受付開始 17:30 開演 18:00

主幹 **第37回(平成2年)卒**

申し込み参加登録

同窓会ホームページもしくは右のQRコードからできます。▶



大濠人 vol.54 CONTENTS

- | | |
|----------------------|----------------------|
| P2. 会長あいさつ | P12. 支部・同期会だより |
| P3. 校長あいさつ | P13. 部活動OB・OG会だより |
| P4. 特集1: 宮中歌会始陪聴記 | P14. 学校生活 |
| P5-7. 特集2: 卒業担任・退職先生 | P15. 部活動 |
| P8-9. 66回大同窓会報告とお礼 | P16. 第67回大同窓会中止のお知らせ |
| P10. 創立70周年記念誌発行について | ・トピックス |
| P11. 活躍する大濠人 | |



第9代会長
浅田 雅宏 (20回卒)

新会長挨拶

同窓生の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。この度第8代同窓会会長百田先輩より引継ぎを受け第9代同窓会長に就任させて頂いていただきました20回生の浅田でございます。先代は10回生でいきなり10歳も若返り、この重責を全うできるか不安もありますが、同窓生の皆様のお力添えを得て乗り切っていきたいと思っております。

令和2年は庚子の年、「物事の始まり」が萌し始める状態「等言われており、新しいことにチャレンジするのに適した年です。まだまだ未熟ではありますがありますが、同窓会も新体制となり、新たな一歩を刻んでまいりますので今後とも皆様のご協力を是非賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



第8代会長
百田 篤 (10回卒)

同窓会の皆様 お元気ですか？

平成より令和の時代へと私は5年間に亘り伝統ある大濠高等学校の同窓会会長を7代目川邊義隆前会長から受け継ぎ、無事務めることが出来ましたのは、役員の皆様、会員の皆様、歴代同窓会長、顧問、母校相良校長のご指導があったからこそと紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

この5年間で特に印象深いのは、川邊前会長の組織改革による若手役員や組織作り検討特別委員会を中心とした当番回制への取組み、30年たった一肌脱ごうの主旨のもと、第65回大同窓会より35回生が一致団結して始められ36回生、37回生へと引き継がれました。今年で3回目を迎え、軌道に乗りました。

組織委員会を中心として「就職交流会と夏の成人式」はすでに4回開催されており、大濠高校卒業の大学生が各分野で

活躍している大濠人と親睦・交流しています。

親睦促進委員会、校友会委員会、周年記念誌発行委員会なども立ち上がり活発に活動しています。

また、故安藤文六第5代目会長が創設された特別会員制度の存続が懸念された時、相良校長より「翼成会」と命名され再活動のアドバイスを受け、年3回の異業種交流会とともに母校への文化部・体育部への支援体制が出来たことです。

山下矩生第6代目会長の時には財政が安定し、同窓会活動の基盤が出来たことが思い出されます。

そして平成29年の26年振りの甲子園出場(第89回選抜高等学校野球大会)です。応援募金集めや球場で出会った同窓生と歌った校歌は忘れられません。本当に幸せな5年間でした。

浅田雅宏新第9代目会長は、歴代の先生方でも大変きびしい指導で有名な故浅田和俊先生のご子息です。大濠高等学校創立の精神と大濠魂を子供の時より教えられた方ですので更に同窓会の発展に活躍されます。

45,000名を超える同窓生の皆様のご協力をお願い致しまして母校の繁栄と同窓会の発展そして皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。



第9代校長
曾野 正純

同窓会 「大濠人」の皆様

令和2年4月より、相良浩文先生の後任として大濠中学校高等学校校長に就任しました曾野正純と申します。大濠高等学校同窓会の皆様におかれましては、平素から本校の学校運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。でございます。

相良先生の在任中に新校舎での共学化は順調に進み、大学進学実績の向上や部活動の全国大会における活躍など、

大濠高校は着実に前進しており、県内外で高い評価を受けております。これもひとえに、同窓会の皆様の多大なるご支援の賜と思っております。

私も本校のさらなる飛躍のため、また本校生が立派な「大濠人」として成長していきまますよう、微力ながら力を尽くしてまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



第8代校長
相良 浩文 (17回卒)

筋金入りのDNA

今から二十年ほど前だったか、或る大先輩から問い掛けられた。君は「井口イズム」を理解しているかと。迂闊ながら、即答はできなかった。

第二代校長の栄島先生が「言葉には生殺与奪の魔力がある」と評され、豪放磊落で深い教養に裏打ちされた風格と含蓄ある言葉、成長期の内面を見抜く眼力と育成への熱い心、そんな初代井口校長像が基にある。孤高でブレのない存在でありつつ、慈父の寛恕とした懐で、時に機微よく厳父を使い分ける。その気風が薫陶の柱であり、生徒の理想ともなった。既に初期の大濠では「道徳教育」という言葉によって醸成されたムードの中に教師も生徒も意識的、無意識的に生活している中に何か違った(注:独特の)厳しさ、正しさ、美しさ、及び逞しさと日本人らしさが何となく出来上がった(栄島先生)。

その視点で歴代の会長さん方を顧みると、

確かにそんな筋金の通った方ばかりである。「翼成会」での講話や同窓会の活動に携わる皆さん方に接しても、老若を問わずこのDNAが生きている。最近、女子に多いのだが、大濠の教員志望だと宣言する生徒が増えた。共学校に姿を変えてもなお「井口」大濠「イズムの魅力が健在だ」という証なのだろう。

新型ウィルスの跋扈。それでなくとも世界を危機感が覆い、先の見通しの利かない時代である。だからこそ、厳格に真善美を貫く人間像が俟たれている。近年の諸改革が奏功して、急速に同窓生のネットワークが拡がりを見せている。頼もしさこの上ない。

校訓

- 一、明朗闊達
- 一、自重敬他
- 一、研学錬体
- 一、進取創業

主体的に自己を見つめ他を尊重し、諸活動に積極的に関わって対人能力を養い、知的探究心を拡げ感性を磨き、柔軟に思考・創造できる人間力の育成。

令和新時代

同窓生の皆さん 毎年睦月(二月)に皇居で歌会始が挙行されますが・・・新元号「令和」初の歌会で同窓会(福大 大濠)始まつての快挙が起きました。宮内庁(式部官長名)より歌会始の陪聴者に「大濠人」2名がご招待されたのです。おめでとうございました！ そのお二人は田村豊彦福岡縣 護国神社官司(13回卒)、上野誠奈良大学文学部教授(26回卒)です。そして、上野教授には万葉集研究者の立場から捉えた貴重な「宮中歌会始陪聴記」をご寄稿いただき、また、田村官司には同神社に伺い取材させていただきました。古来から永らく継承されています風流で格調高い「歌会始の儀」の様子が窺えることでしょう。

先ず、上野 誠教授より 「宮中歌会始陪聴記」

宮中歌会始陪聴記



上野 誠(26回卒)

今でも、あの日のことは、夢ではなかったのか、と半信半疑でいる。えもいわれぬ衣擦れの音がして、両陛下と皇族方の姿が見えると、そこは別世界となった。そして、朗々と響き渡る声——。あれは、夢ではなかったのか？

光栄なことに、本年一月十六日に宮中正殿松の間で行なわれた歌会始の儀のご招待を受けた。歌会始には、陪聴者という制度があつて、歌会始に参内できるのである。「陪」とは付き従うということであるから、「陪聴」といえば、付き従って聴くということになる。

昨年は、御代替わりの年であり、改元が行なわれた。新元号「令和」は、『万葉集』巻五の梅花宴序を出典とするもので、われわれすべての万葉学徒は、その元号のもととなった文

章の解説をあちらこちらで求められた。そんな折も折、陪聴者に選ばれたのだから、冥界にいる両親や師も喜んで、と思う。

意外なことだと思われるかもしれないけれど、宮中の歌会始には、司会者というものが無い。不敬な言い方となつてしまふかもしれないが、その空間には、歌を作つた人、歌を読み上げる披講者、そしてその歌を聴く人しかいないのだ。披講とは、定められた作法に従つて、詩歌を披露することをいう。つまり、その場にいるすべての人ひとが、その披講に耳を澄ます空間。それが宮中歌会始の儀なのである。宮中に寄せられた多くの歌から選ばれた歌、そして天皇陛下をはじめとする皇族方の歌々が、次々に披講されてゆく、ただ、それだけの空間であつた。

歌は、人と人をつなぐ大切なコミュニケーションの道具である。心と心を通わすために、人類は何万年も前から歌を歌つてきた。そして、ここ日本では、天皇と国民は、歌を通して千年以上も前から交流しているのである。だから、私は、奈良大学で、歌は歌うものだ、と学生たちに教えている。宮中歌会始とは、歌以外には何も無い空間だつた。何も無いほうがよいのだ。天皇と国民と歌だけがあればよいのだ。夢うつつのうちに、陪聴の記をここに記す。

【付記】この同じ宮中正殿松の間に、わが大濠高校の尊敬する大先輩、福岡縣護国神社官司・田村豊彦先生(13回卒)がおられたことに気付いたのは、祝酒を賜つた時のことであつた。田村先生と私は、大濠人を代表して、あの場にいたと思う。縁に感謝。なお、本稿は、読売新聞奈良県版二〇二〇(令和二年)一月二十二日(木)を再掲載するものである。

次に、田村官司より「陪聴」のご感想



田村豊彦(13回卒)

「令和元年12月宮内庁「式部官長」様より、令和2年1月16日午前10時までに皇居長和殿へお越しください」とご案内を戴きました。以来体

調を崩さないように摂生に努め、当日の「歌会始の儀」に臨むにあたり、規定のモーニングコートを準備しました。行事は午前10時30分より正殿松の間で約70分間、行事終了後祝酒が春秋の間で約10分程あり、正午ごろ参上時と同じく正殿北車寄せより退出。今回の歌会始の儀は勅題が「望」、披講者が「令和2年歌会始御製御歌及び詠進歌」を優雅に朗々と披露されました。当然初めての経験で、神職の一人としてこの日の榮譽を大切に、これからの神社奉仕に誠を捧げる思いです。そして、また「大濠人」の上野先生とご一緒に「陪聴」できましたことを嬉しく思います。」

令和二年歌会始御製御歌

望

御製

まがや
学舎にひびかふ子らの弾む声さやくあれとひたすら望む
皇后宮御歌
災ひより立ち上がらむとする人に若きらの力希望もたらす

歌会始とは

共通の題で歌を詠み、その歌を披講する会を「歌会」、天皇がお催しになる歌会を「歌御会」、特に年の始めの歌会としての催す歌御会を「歌御会始」といいます。その起源は鎌倉中期亀山天皇の文永4年(1267年)1月15日に催された歌御会といわれます。歌御会始は江戸時代はほぼ毎年催され、明治7年(1874年)には国民も宮中の歌会に参加できるようになりました。大正15年(1926年)に皇室儀制令が制定、歌会始の式次第が定められ、これにより歌御会始といわれていたものが「歌会始」といわれるようになりました。

Copyright©Imperial Household Agency. All Rights Reserved.

退職される先生方より ～お疲れ様でした～



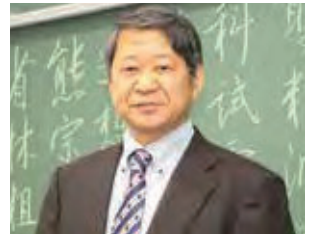
筒井 正二郎 先生

早いもので、私が大濠高校に勤め始めたところから、今年で定年となります。この、四十三年間、いろいろなことがあり、何を書いたらよいかと迷いますが、まず、クラブ活動ではバドミントン同好会を部に昇格してもらい、その後、優秀な生徒に恵まれ全国大会に参加できたこと。出場した各大会にいろいろな思い出があります。また、考古学部を歴史文化部と改称してもらい、地元福岡の歴史や三池炭鉱などの調査を行うなどの活動をしてきましたが、昨年度は全国高校総合文化祭に参加し、部員が立派な発表をしてくれたことなどが印象深いです。授業やクラス担任としての思い出も、数多くありますが、とにかく多くの人にお世話になりました。皆様本当にありがとうございました。



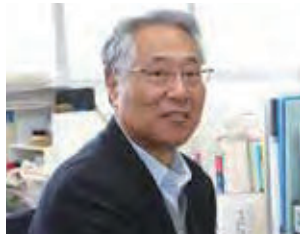
原口 宜之 先生

昭和五十三年に非常勤講師として採用され、硬式野球部が初めて甲子園に出場した昭和五十六年に教諭となり、令和二年まで四十二年間（大濠高校生としての三年間を入れると四十五年間）私の人生の三分の二を「大濠人」として過ごして来ました。未だに「退職」の二文字に実感が湧きません。一番の思い出は、家宇治元校長・曾野・前原・北島等の先生方と十年前に四苦八苦して男子校から男女共学校への生まれ変わりに関わったことです。どの時代の卒業生も私にとっては、すばらしい生徒でした。卒業生諸君!! 今後も「大濠人」として誇りを持ち共に頑張っていきましょう。



益尾 幸弘 先生

二十八歳のとき縁あって本校で教鞭を取り始め、あつという間に三十七年の月日が過ぎ、今年三月で定年退職となりました。思い出はいろいろとありますが、やはりひたすら賞状類を書き続けていたという印象が強いですね。最初のころは、卒業証書はもちろんのこと、皆勤賞、功労賞、送辞、答辞、大学合格者、学校週番、学級委員、全国大会出場看板などありとあらゆるものを書きました。多いときは、年間三千件を超えていましたよ。『福岡大学附属大濠高等学校』という言葉は何千回書いたかわかりません。今ここに無事にその役目を終え、皆様に感謝しつつ本校を去ります。有難うございました。



山下 敬輔 先生

1981年に赴任し三十九年間大濠中学・高校で教鞭を取らせて頂きました。赴任当時の大濠には名物先生と呼ばれる先生方が多数おられ、その勢いは凄まじいもので大濠躍進の時代を共に過ごさせていただきました。在任中は様々な事がありました。大きな出来事より、日々生徒たちと共に笑い、共に苦勞し、共に涙したことが何よりの思い出です。時代は変わっても生徒たちには「大濠魂」が受け継がれており、これからも更なる発展が期待できます。今後は大濠サポーターとして大濠を応援していきたいと思っております。最後に三十九年間本当にお世話になりました。心より感謝します。

相良校長先生の御退職祝いの会

中高一貫10期生 梅谷 聡太(58回卒)

我々10期生は相良先生の担任生活最後の生徒となり、4年間大変なお世話になりました。先生にとって大変大切な時期を御教授頂いたにもかかわらず、迷惑ばかりかけていたことしか思い出せないのも10期生らしく、申し訳ない気持ちでおります。

しかし、相良校長先生名物であった長い棒を使っての叱咤激励(笑)は、我々の血となり肉となり今日の糧となっていることは間違いありません。本当に素晴らしい思い出です。何とか今回相良先生を泣かせようと頑張ってみました。結局10期生特有のノリは大笑いへと誘われ、あつという間の楽しい会となりました。

最後に皆で校歌を歌い、高校生の時よりも全員が大声で歌っていたのもとても印象的でした。

『先生、お疲れ様でした！先生との思い出は一生忘れません！』
最後になりますが、御身体大切にさせていただきます。



67回生激励の『ハカ!・予餞会』ONE TEAMで全員合格へ挑戦!!!

令和元年度・卒業を迎える3年生への送別の気持ちと、センター試験や大学受験合格に向けての予餞会は、令和元年12月20日(金) 体育館3階アリーナで、3年正副担任の先生方や在校生(1・2年生・総務委員会主導)の趣向を凝らした熱い激励会がありました。

特に、3年生教師企画は、予餞会の過去に例のない、ラグビーW杯でも演じられたニュージールランドチーム

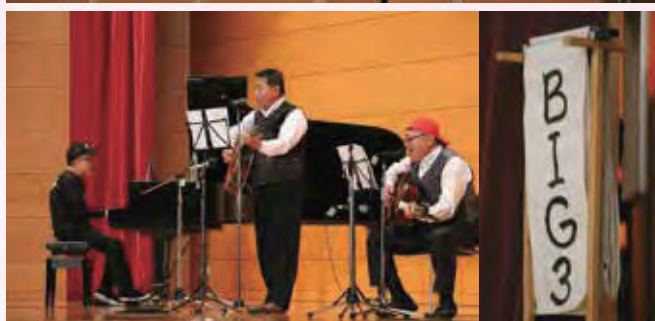


の『ハカ』を先生方全員で熱演されました。先生方もご多忙のなかに事前練習を重ねて本番に臨んだそうです。その演技の迫力と凄さに3年生は感動し、大爆笑と感謝の大きな拍手が先生方に贈られました。全教員と3



年生全員が『ONE TEAM』となり全員合格に挑戦しようと3年生を激励されました。

また、企画名『BIG3』と題して、中野正英先生(23回卒・ギターと歌)、和田政彦先生(25回卒・ギターとハーモニカと歌)、案浦裕章先生の(ピアノ)の3名の先生方が、昭和の名曲『んぼ』(長渕剛)、『落陽』(吉田拓郎)、『酒と涙と男と女』(河島英五)の3曲を息の合った見事な演奏で天性の才



能を披露され、会場の生徒達ははじめて聴く先生方の裏芸にひっそり。大学入試合格への応援歌として、これも記憶に残る素晴らしい企画でした。



67 回卒の大濠人のみなさんへ

今年の第67回大同窓会は諸般の事情により、
残念ながら中止となりましたが、来年の第68回大同窓会で待ってます！



令和元年度3年1組担任 案浦 裕章先生

ONCE IN A YEAR?
NO!! ONCE IN A LIFETIME!!



令和元年度3年3組担任 森 大樹先生

同窓会で久しぶりに会えることを、楽しみに
しています。



令和元年度3年5組担任 梅津健太郎先生

皆さんの元気に活躍している姿を楽しみにし
ています。



令和元年度3年7組担任 上田 順一先生

皆さん、いいカンジに歳を重ねていますか？
お互いの“熟成具合”を確認したいですね。



令和元年度3年9組担任 澤邊 優先生

みなさんの成長した姿、元気な姿、いろんな
姿を見せて下さい。楽しみにしています。



令和元年度3年11組担任 幸野 真先生

皆さん元気になっていますか。大濠人先輩、後
輩として会えることを楽しみにしています。



令和元年度3年13組担任 奥田 顕壮先生

若い人たちにも、同窓のつながりを大切に
して欲しいと思います。ぜひ来てください。



令和元年度3年15組担任 原口 宣之先生

卒業生!! 皆さん元気ですか？私は退職して大濠を
離れましたので近況を知らせて下さいね。

令和元年度3年2組担任 木下 新介先生

同窓会は初回に参加してみるのが大事です。
卒業したての学年、みんな集まれー!!



令和元年度3年4組担任 渡邊 欣哉先生

私も大濠を卒業して30年以上たちました。
大濠を愛する大濠人。共に健康に人生を謳歌!



令和元年度3年6組担任 福圓 充先生

大濠高校に来て三十三年、思い出を語る歳に
なりました。成長した姿を見せて下さい。



令和元年度3年8組担任 井上 栄治先生

時の流れがたゆたっていた頃に、もう一度、
戻ってみませんか。



令和元年度3年10組担任 溝口 敏郎先生

昨年還暦を迎え、定年まであと5年となりま
した。皆さんのご活躍を励みに頑張ります。



令和元年度3年12組担任 宮口 亜矢先生

夢に向かって頑張っていますか？みんなの笑
顔を見せに、仲間に会いに帰ってきて下さい。



令和元年度3年14組担任 野田 健二先生

同窓会の皆様には、大変お世話になっており
ます。お会いできる日を楽しみにしています。



平成31年4月26日読売新聞掲載

選挙のシャボーン 新聞盛弘 新聞裕司	株式会社 百田 篤	株式会社 島田 隆 島田 茂	株式会社 百田 篤	株式会社 丸久 松下 健三	株式会社 根本 正弘 根本 淳一	株式会社 庄野 尚徳二	株式会社 田村 豊彦
株式会社 権藤 公和	株式会社 相良 浩文	株式会社 中村 政博	株式会社 加藤 龍雄	株式会社 アシア電子 栗原 啓次	株式会社 関山 登 関山 孝博	株式会社 一九会 一同	株式会社 足立 隆
アサヒアイトマ株式会社 稲村 正義	株式会社 上村 不器用 上村 公仁隆 上村 周裕	株式会社 ヒューマンライフ 中山 英敬	株式会社 橋 秀二	株式会社 ニシイ 西井 博文	株式会社 八仙閣 草壁 圭一	株式会社 阿部 正浩	イワタ工業株式会社 岩田 弘文
石蔵 礼二	株式会社 江越 猛信	株式会社 三野原 義光	株式会社 大田 和弘	株式会社 草野 雅彦	株式会社 古賀 崇正	株式会社 須藤 英一郎	株式会社 田 竜 美 弘



株式会社 三嶋 一彦 株式会社 熊谷 佳彦 高松 秀光	株式会社 山田 耕治
株式会社 松尾 勲	株式会社 大久保 征幸
株式会社 市丸 龍啓	株式会社 福山 恒星
株式会社 池田 智之	株式会社 柿原 良至
株式会社 末若 憲司 山内 義記	エース印刷株式会社 田平 裕隆
株式会社 古賀 苑二	株式会社 武田 研
株式会社 有村 英一郎	ヒューマンライフ株式会社 岩室 辰志

学校同窓会

主催：福岡大学附属大濠高等学校同窓会

株式会社 田原 慶太	株式会社 トクスイコーポレーション 徳島 建征	プレジデントホテル 豊多 HOTEL LA FORESTA by Regis 友杉 隆志	豊永 憲司	ニシコ有縁会社 西村 勲	西山 嘉隆	株式会社 スリーベース 信川 竜太	株式会社 源口 亨
株式会社 光安 伸之	株式会社 宮崎 芳輝	ヤキニク キラケ 森川 相一	株式会社 山上 和之	株式会社 大原 剛毅	セイフパーク株式会社 清家 政彦	株式会社 手島 誠	株式会社 吉永 英太
日高 輝幸	株式会社 焼肉 スタミナ亭 山口 仁	株式会社 ニシヤマ 雅高 光山 敬一	株式会社 村上 博之	株式会社 内藤 雅康	株式会社 林 賢太郎	株式会社 藤 真臣	次回告知!! 第67回大濠同窓会 令和2年5月16日(土) 場所：ホテル日航福岡 第37回会(平成29年)が開催します! 実行委員長 橋本 正一 実行委員長 大久保 守
鶴友会 会員一同	糟屋支部一同	関東支部 東海支部 関西支部	福岡大学附属大濠高等学校 硬式野球部OB会 関東支部	福岡大学附属大濠高等学校 ハレーボール部OB会 OB一貫	福岡大学附属大濠高等学校 卓球部卒業生(卓退会)一貫	福岡大学附属大濠高等学校 新聞部同窓会一同	

前回の感想

第66回大同窓会実行委員長 武末 哲治(36回卒)

第66回大同窓会とは母校、大濠高校で開催するという大胆な計画を打ち立て実施されました。多くの課題がある中、相良校長先生はじめ、先生方、同窓会幹部の関係者皆様の多大なるご尽力により、同級生のすばらしい団結力により、大成功を収めました。ご参加くださいましたすべての皆様、心から熱く御礼申し上げます。ケータリング等すべてには会場設備、ボランティア等すべての支出に大濠高校卒業生の関わる会社を活用し、キャッシュフローを大濠高校一色に仕上げました。

手作りの中に連帯感と責任感あふれる同窓会となり、今後の同窓会活動の発展に一翼を担う形が出来たと思っております。

終わりに、今後の大濠高校及び同窓会の発展と、現役生徒の皆様、卒業生の皆様のご活躍を祈念申し上げ感謝の言葉といたします。

御協賛頂きありがとうございますとごうございました！

一般社団法人 福岡大学同窓会有限会社 代表取締役 大野 直樹	福岡大学附属 大濠高等学校 後援会	福岡大学附属 大濠中学校 保護者会	ラインビル株式会社 代表取締役 安部 忠昭 安部 洋	株式会社 アキラ水産 代表取締役 安部 泰宏	日之出興産株式会社 代表取締役 清水 豊 清水 海雄	代表取締役 山下 商店 代表取締役 山下 義生 山下 義生	株式会社 ハチヤン屋 代表取締役 川邊 義隆 川邊 博之
株式会社 エイシーエス 代表取締役 見上 幹雄	ネット株式会社 代表取締役 小口 幸一 小嶋 聡人	新日産システム株式会社 代表取締役 林 広憲	株式会社 ワニクリン九州 代表取締役 田島 力男	株式会社 山田 人力労働 代表取締役 福山 博志	代表取締役 白田 中央興産 代表取締役 鬼木 寛二	代表取締役 高木 忠博	福岡興財株式会社 代表取締役 八尋 茂
代表取締役 古田 龍平	20回生一同	太平洋貿易株式会社 代表取締役 浅田 雅宏	株式会社 久保本家グループ本社 代表取締役 河野 哲司	代表取締役 小池 弘三	有限会社 フイ・サイン 代表取締役 岩本 忠	西日本建設株式会社 代表取締役 金川 英明	学校法人つくば同成学園 つくば短期看護高等学校 代表取締役 松永 健一
代表取締役 酒井 信吾	代表取締役 執行 達也	豊松商事株式会社 代表取締役 重松 通洋	代表取締役 島山 定宗	株式会社 フイズプランニング 代表取締役 山崎 孝徳	株式会社 赤十字不動産定期 代表取締役 井上 真輔	内野税理士事務所 代表取締役 内野 友昭	有限会社 グローバル不動産 代表取締役 藤 隆敏
株式会社 西野 代表取締役 田原 直幸	有限会社 ナカムラ クリニングハニー東京 代表取締役 中村 利行	農田商事株式会社 代表取締役 廣田 稔	代表取締役 久保田 敦二	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 渡辺 和彰	代表取締役 長江 拓	代表取締役 久保田 敦二	代表取締役 久保田 敦二	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 長森 健	代表取締役 松本 直道	代表取締役 松本 直道	代表取締役 松本 直道	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 安河内 裕一	代表取締役 吉村 稔男	代表取締役 吉村 稔男	代表取締役 吉村 稔男	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 卒業生一同	代表取締役 庄崎 毅	代表取締役 庄崎 毅	代表取締役 庄崎 毅	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 波多江 一朗	代表取締役 山口 武資	代表取締役 吉松 源昭	代表取締役 吉松 源昭	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 三條 裕士	代表取締役 藤原 雅直	代表取締役 藤原 雅直	代表取締役 藤原 雅直	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 中岡 生公	代表取締役 中野 茂	代表取締役 中野 茂	代表取締役 中野 茂	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 久保 匡毅	代表取締役 江 拓満	代表取締役 江 拓満	代表取締役 江 拓満	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 播磨 孝記	代表取締役 袴田 雄一	代表取締役 袴田 雄一	代表取締役 袴田 雄一	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 大西 貴敏	代表取締役 亀山 達也	代表取締役 庄崎 健	代表取締役 庄崎 健	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏
代表取締役 河原 勇	代表取締役 原田 良 森 重義	代表取締役 上野 健太	代表取締役 上野 健太	代表取締役 山崎 孝徳	代表取締役 井上 真輔	代表取締役 内野 友昭	代表取締役 藤 隆敏

祝 高 大濠高等

【第66回 大同窓会】今回は36回生(平成元年卒)が担当します

2019年
5月12日(日) (会場) 大濠高校校内食堂
11:00受付開始 13:00開演

〒810-0044 福岡県中央区六本松1丁目12-1

初日(当日)参加費: 福岡県卒(平成元年卒): 6,000円
福岡県卒(平成元年卒): 4,000円
福岡県卒(平成元年卒): 無料

TEL.092(714)1681 詳細は同窓会ホームページにて!



●同窓会からのお知らせ

●新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、令和2年5月16日(土)の第67回大同窓会は中止となりました。本来、大同窓会当日に配布する資料にて同窓会の決算報告をさせて頂いておりましたが、(4月理事会で)承承認予定、今年はその機会もございません。従いまして、2019年度の決算報告は大濠人の次号(第55号)及び同窓会ホームページに掲載させて頂くことをご了承くださいます。

●「同窓会年会費」の納入をお願いします。

同窓会は卒業時の入会金と毎年の会費で運営されています(部活動の応援、大同窓会の開催など)。

4つの料金プラン

- 終身会費 20,000円
- Aプラン 1,000円(1年分)
- Bプラン 3,000円(3年分)
- Cプラン 5,000円(5年分)

※詳しくは同封の振込用紙(母校発展を願って)をご覧ください。郵便振替だけでなく銀行振込も可能です。また、大濠翼成会(特別会員、校友会支援基金)についてもご案内しています。

福岡大学附属

令和5年

大濠高校同窓会 創立70周年記念誌発行

「活躍する大濠人」推薦のお願い

大濠高校同窓会は令和5年に創立70周年を迎えます。これを記念して、同窓会では「大濠高校同窓会創立70周年記念誌」の発行を予定しております。つきましては下記のとおり「活躍する大濠人」の情報をご提供いただきたく、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

■「大濠高校同窓会創立70周年記念誌」概要

「大濠人の70年」をコンセプトに、70年分の大濠高校卒業生の活躍と歴史から、「大濠人らしさとは?」「大濠高校とはどういう学校なのか?」を描きだす、「大濠人の通史」として編纂を予定しております。同窓生にとっては、学校生活を回顧し、「大濠高校でよかった」と愛校精神を高めるきっかけとして。また、大濠人であることにさらなる誇りをもち、同窓会活動の活性化につながることを期待し、本誌の発行が有意義なものとなるよう、編纂を進めております。

■依頼内容

- ・「在学中に活躍した大濠人」「卒業後、活躍している大濠人」の情報提供
- ・自薦、他薦は問いません
- ・お寄せいただいた情報をもとに、「活躍する大濠人」の名簿を作成し、記念誌でご紹介させていただきます
- ・推薦いただいた大濠人のなかから、インタビューや対談のご依頼をさせていただく場合もございます

■推薦方法：同封の所定の用紙、またはHPに掲載の推薦フォーマットに必要情報を記入の上、Eメール、FAXまたは郵送にてお送りください。

- 1) Eメール info@ohsa.jp (大濠高校同窓会事務局)
- 2) FAX 092-406-8301
- 3) 郵送 〒810-0044 福岡市中央区六本松1丁目12番1号
福岡大学附属大濠高等学校同窓会

*募集締め切り：2020年12月末

【お問合せ先】福岡大学附属大濠高校同窓会事務局
TEL:092-714-1681 Eメール:info@ohsa.jp



活躍する大濠人

池田 龍ノ介君 (67回卒)

おめでとう！ 母校初の快挙！
インターハイ 個人戦 優勝

令和元年度 全国高等学校総合体育大会 第66回 全国高等学校剣道大会の男子個人戦で福大大濠剣道部3年池田龍ノ介君(3段・3月1日卒業・67回卒・中央大学へ進学)は、日頃から錬成精進の成果を発揮して、並みいる強豪剣士との真剣勝負に打ち勝ち、母校剣道部初の記録となる、記憶に残る、見事な栄えある優勝を掴み取り、高校剣道日本一となる栄誉も手にしました。

大会は元年8月3日より6日熊本市西区の県立総合体育館で開催され、4日(日)に1~4回戦、6日(火)に3試合、決勝戦は佐賀県敬徳高校小川夢希也剣士(3年・3段)と対戦。お互いの技が交錯する好勝負となった試合終盤、小川剣士がコテに打つてくると、素早くそのコテを返して池田剣士がメンを執り、それが一本となり試合終了。森大樹監督(43回卒)は「池田君は非常に落ち着いていた。今大会は個人戦だけの出場が悔しい思い。しかし、個人戦だけ団体戦の気持ちでしっかりと竹刀を振りなさいと伝えた。」そして、森監督の大濠時代「この大会は2位でした。私を超えろと話しました。それが現実になってうれしいです。よく頑張ってくれました。」次のステージでの活躍を期待しています。

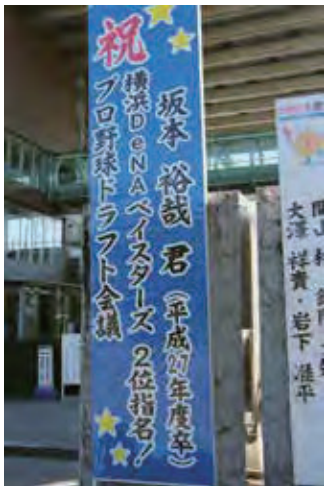


坂本 裕哉氏 (63回卒)

おめでとう！ 2位指名

横浜DeNAベイスターズ

2019年度プロ野球ドラフト会議(10月17日)で福大大濠球児だった坂本裕哉氏(立命館大)は日本プロ野球セントラルリーグ横浜DeNAベイスターズより即戦力の評価で栄えある2位指名を。同氏は福岡市西区・玄洋中学から福大大濠硬式野球部へ。左腕投手として1年秋よりベンチ入り3年は県大会5回戦までエースとして登板。立命館大硬式野球部では2年生よりリーグ戦に出場、3年生からチーム2番手先発へ、4年春からエース、背番号21で活躍。指名後大学での記者会見インタビューでは、「クライマックスシリーズに進出した高い戦力のチーム、ファンの声援など熱狂的な応援があり。今回高く評価していただき嬉しい。入団後は精進練習してチームの勝利に貢献したい。」と語り。手に掲げた色紙には「日本を代表する投手へ」と入団の決意が手書きされていた。



同氏のプロフィール

身長180cm、体重85kg、左投・左打、背番号20。
大学の実績は、通算23試合で132回登板、11勝5敗(5完投・2完封)防壁率2.32。球速は現在max 148km/h。

3年春と4年春にリーグ優勝に貢献。全日本大学野球選手権大会にも出場、3年春2回戦。私たち「大濠人」は大活躍を待っています。プレーヤー坂本!!!

森山 良二氏 (29回卒)

福岡ソフトバンクホークス1軍投手コーチ
(88西武ライオンズ時代新人王獲得(10勝))

一問一答
①今シーズンの意気込み

世間の皆様が大変な思いをされて、いつ開幕できるかわからない状況で、選手達はコンディショニングを整えにくい状態ですが、4連覇がかかっているので、チーム一丸となって優勝を目指します。

②オフの日の過ごし方

基本的にシーズン中は先発投手の練習があるので休みはありません。シーズンオフの12月・1月のオフにゴルフ、キャンプ、旅行などシーズン中に出来なかった事をまとめて楽しんでいます。

③行きつけの飲み屋 ほかお店

大濠の野球部後輩がやっている天神の屋台「さつまや」にはよく行きます。あと新天町の「モツ鍋五郎」。これも大濠のバスケの後輩のお店です。皆さんも行ってください。

④日頃心がけていること

上会社や監督を見るのではなく選手のことを見えます。選手の給料を上げてやる為にどうするか。それがひいては優勝に繋がると思っているのです。

⑤座右の銘

為せば成る

⑥在校当時の懐かしい思い出

とにかく男ばかりで人数が多く、むき苦しかった。(笑い)あえて言いませんが、授業では随分先生達に助けられました。

⑦在校当時の部活動での思い出

1年生の1学期は練習が辛くてほとんどサボっていたが、同級生や1つ上の先輩と先生に助けられて野球部を辞めずに済んだ。そのおかげで3年の夏には甲子園に出場できて、今の自分があると思っています。

⑧大濠人へのメッセージ

高校時代の思い出はとにかく宝物です。今は辛くて楽しくない事も沢山あると思いますが、5年後10年後はみんな笑いあえます。どんな事にも一所懸命に向き合ってください。友達をたくさん作っ

て大事にして欲しいです。僕も西武ライオンズを解雇されて、福岡の独立チームの監督になった時には、大濠の友達先輩後輩先生に大変お世話になりました。有り難かったです。「最後に迷ったら一歩前に。」尊敬する故星野仙一さんの言葉です。



プロ野球の早期開幕、森山コーチ(背番号92)の益々のご活躍と福岡ソフトバンクホークスの4連覇を期待し、今年もみんなで応援しましょう！
コロナで大変な状況の中、快く取材にご協力頂きまして、誠に有り難うございました。

大瀬 頭也氏 (30回卒)

株式会社ニチレイ代表取締役社長



大瀬頭也氏(30回卒)は2019年4月1日付で株式会社ニチレイ(ニチレイグループ)を統括する持株会社の社長に就任しました。ニチレイは日本で初めて冷凍食品を作った企業であり、冷凍食品事業および低温物流事業において国内最大手である。同社は今回の人事により、持続的な成長への道筋を固め一層の飛躍を期するという。今後の更なるご活躍を期待しています！
同窓会ホームページの大濠人紹介コーナーにてご本人から頂いたメッセージ等を掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

(略歴)

昭和63年 3月九州大学農学部卒業
昭和63年 4月 株式会社ニチレイ入社
平成29年 4月 株式会社ニチレイフーズ代表取締役社長
平成29年 6月 株式会社ニチレイ取締役執行役員兼
株式会社ニチレイフーズ代表取締役社長
平成31年 4月 株式会社ニチレイ代表取締役社長
CSR本部長

ホームページ: <https://www.nichirei.co.jp/>

関東支部

支部長 勝目 秀登氏(31回卒)

関東支部では、例年通り10月の第3土曜日の19日に総会を開催しました。今回も、大濠高校相良校長先生はじめ、本部、各支部からも多くのご参加をいただき、懐かしい顔やフレッシュな笑顔が溢れた総勢50人を超える賑やかな会となりました。

その他にも、月例会として季節に応じて、新年会、花見、暑気払いやフグ鍋会等を開催し、会員の親睦に努めています。また、関東で開催される各大会の応援にも駆け付け、頑張る後輩たちに元気をいただいております。今後も、関東在住の同窓生、諸君が集い、楽しく語り合える場を提供していきたいと考えております。ご連絡お待ちしております。

関西支部

支部長 結城 和治氏(18回卒)

昨年、関西支部としては定例的な活動がメインで特筆すべきようなエピソードはありませんでした。しかしながら、9月28日にホテルクライTON新大阪にて開催された年1回の総会には、新旧?久しぶりに顔を合わせる多くの方々にご参加いた



だき、和やかで親しみ深い会となりました。とはいえ、参加者の固定化とロートル化の傾向は続いており、関西におられる方々との積極的な交流や支部会合へのご参加をさらに促していきたいと思っております。今後も、在校生や卒業生で関西の大学で頑張っておられる諸君、あるいはプロスポーツに行かれた方々への応援活動がメインとはなりますが、少しでも多くの関西の仲間たちと、相まみえたく取り組んでまいります。

東海支部

支部長 保坂 明仁氏(24回卒)

東海支部の第24回総会は令和元年11月16日(土曜日)に名古屋ガーデンパレスにて行いました。

今回は東海支部会員15名の出席と例年よりも多くの参加者があり新執行部としては、うれしい結果となりました。また相良校長、百田会長はじめ本部、有信会からの参加もいただき総勢22名でたいへん盛り上がりた大会になりました。

東海支部は会員数が少ないということを生かして、これからも家族的で、参加するとホッとしたり、また来たくなるような支部にしていけたらと思います。

大濠つづじ会(久留米)

事務局 松本 竜四郎氏(29回卒)

大濠つづじ会は、久留米、鳥栖、小郡の卒業生を中心として活動を行っています。

今年、9月21日に第30回総会・懇親会を学校より相良校長他3名、本部より百田会長他9名をお迎えして、総勢85名(内23名の初参加)で開催しました。



同例年以上の気合を入れて取り組んだ結果過去最高と言える会員の出席になりました。つづじ会恒例の「マツタケ」は30回記念と言うことでワインと共に参加者全員にお土産としてお持ち帰りいただきました。

最後は全員で円陣をくみ声高らかに校歌の合唱を行い、更なる絆を深める事が出来ました。総会案内はFBにアップしてありますので、お見逃しなく！

https://www.facebook.com/OHORI.TUTUIKAI/

糟屋支部

支部長 睦津 久詩氏(26回卒)

糟屋支部総会は1市7町(宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町・古賀市)で構成されています。2019年7月15日(月・祭日)に八仙閣にて総会を開催し、各市町よりの参加者に加え、相良校長をはじめ母校の先生方・百田会長をはじめ同窓会から多数のご来賓の方にもご出席いただきました。定期的な連絡会や懇親会を開催して、各市町と連携を図るよう心がけています。



第14回卒同期会開催

大濠高校十四回卒業同窓会を二月二日天神センタービル地下の雑魚屋で参加者は二十二名で開催いたしました。

例年福岡ビル地下の同期生の峰屋で開催していましたが、ビル解体の為会場が変更されました。

折居幹事の進行で始まりました。本部からの報告として五月十六日の大同窓会の参加要請がありました。前売り券の販売があり数枚購入戴きました。

懇親会では出席者が順番に近況報告いたしました。やはり七十歳を超えると体調の話、日頃の活動の事がテーマになります。

それでも皆来年も元気で参加しようという決意表明しました。

同窓会案内の往復はがきの発送同窓会事務局に大変お世話になりました。



第25回卒同期会開催

西井 博文氏(25回卒)

私たち25回生は「1日でも大濠高校で同じ学年に在籍した者は全てが同期生である」という定義を決めています。ここでは書きませんがそう決めた理由があるからです。その定義に基づき2毎年2回ほどのペースで同期会を開催しています。

昨年は25回生が還暦を迎え、野球部の国益君が経営するレストラ「ホームスバ



ン」に23人が集まり還暦を祝いました。

遠く千葉から山下君も駆けつけてくれ、

昔話や今後の計画、還暦を記念して先生をお招きして

の二度目の修学旅行をしようという話で大いに盛り上がりました。

最後は恒例になつている和田君のエール、全員で校歌斉唱で散会となりました。

一昨年は村上先生にも参加してもらい足田君が役員をしている八仙閣で同期会を開催し約20名が集まり、我々の学年主任だった添田早人先生の通夜葬儀に25回生一同で献花、参列しました。

今後も集まりを続け更に大きな25回生同期会を開催したいと考えています。多くの方々への参加を期待しています。



第30回卒同期会開催

川勝 章彦氏(砥綿 孝幸氏(30回卒))

令和元年11月2日(土)、37年前(昭和58年)に卒業後、初めての同期会を八仙閣本店にて開催。過去の大同窓会に参加したことのある同級生を中心に声をかけ、40名が集合。

3年次のクラス別の席とした為、卒業以来初めての顔を合わせる者、卒業時の面影もない者等々、最初は戸惑いの雰囲気もありましたが、乾杯直後から一瞬にして37年前にタイム



スリッパしたかのように、大いに盛り上がりました。

また、在学時に話した事はなくても、同じ時期に同じ学舎で学んだ者同士、意気投合して、非常に楽しいひと時でした。

ご来賓に相良校長先生にもご出席頂き、同期会と同時に感謝の意を込めて先生の慰労会も行いました。相良先生担任の元8組からは関東・関西からの参加者含め15名の方が集まりました。相良校長先生の人望の厚さを感じました。

会場に今年当番幹事の37回卒の方に5月16日の大同窓会のご案内を頂き、前売り券も10枚程購入頂きました。大同窓会当日の再会が楽しみです。

最後は恒例の肩を組んでの校歌大合唱・記念撮影と、同期は良いものですね！再認識できました。

開催にあたり(株)八仙閣の長濱社長(31回卒)、正田取締役(25回卒)兩名のご協力、誠にありがとうございました。



硬式野球部OB会

会長 中野正英氏(23回卒)

硬式野球部OB会の活動としては、毎年恒例の「福岡大学附属大濠高等学校硬式野球部OB会総会並びに懇親会」を、令和元年12月29日(日)、ホテルクリオコート博多に於いて、約100名のOBが参加し、開催致しました。又、毎年、「関東支部OB会総会・懇親会」を東京で、「関西支部OB会総会・懇親会」を大阪で開催しています。多数の関東並びに関西在住のOBが参



加してくれています。

今回で第50回目を向かえた「福岡市内八校OB野球大会」は、令和元年11月3日(日)・4日(祝)に、春日球場・博多工業高校野球場で延数22名のOBが参加し行われました。又、「硬式野球部OB会ゴルフコンペ」は、令和元年12月28日(土)に、二丈カントリゴルフ倶楽部にて開催致しました。毎年5月に行われる「大同窓会」には、約40名のOBの出席がありました。

尚、春・夏・秋の硬式野球部の公式戦や練習試合には、多くのOB諸氏や「同窓会を初めとする学校関係者の観戦や応援があり、部長・監督・選手共々、有りがたく存じています。期待にはなかなか応えられていませんが、今後とも、宜しくお願い致します。

硬式野球部OB会の活動と目的は、母校硬式野球部の応援・支援と、OB相互の親睦を図ることが目的です。

今後とも本校硬式野球部に対して、絶大なるご支援・ご声援など、宜しくお願い致します。

剣道部OB・OG会

会長 井上泰彰氏(30回卒)

本校初のインターハイ剣道競技個人優勝!

剣道部では、今年も1月3日に恒例の初稽古会ならびに第5回黒木杯争奪剣道大会を開催し、新年をスタートしました。全国各地から先輩方が多数参加され、試合での真剣勝負や合同稽古会で剣を交え、旧交を温め合いながら、剣道部・剣道部の本年の更なる活躍を誓い合いました。

令和元年の剣道部は、全国高校総体剣道大会(インターハイ)で池田龍ノ介君(3年)が本校初の個人優勝の快挙を成し遂げました。また、玉竜旗

全国高校剣道大会では、30年前の平成元



年に優勝をした選手の子息(2世)3人がメンバーとして出場し、令和初の大旗奪還を期待されましたが、決勝戦の大將戦で惜敗し、準優勝でした。世代を超えて、高校生が脈々と大濠魂を受け継いでいる姿に、OBの期待も益々大きくなってきています。この期待に今年のチームが応えてくれることを信じ、これからもご声援よろしくお願ひいたします。

濠羽会(バドミントン部OB・OG会)

会長 藤本俊史氏(20回卒)

8月17日、大濠高校食堂にて濠羽会総会および懇親会を行った。40名ほどの参加があり、若手OB・OGとも濠羽会についての貴重な意見交換ができた。

11月3日、濠羽会の恒例行事である中島杯バドミントン大会(於：大川市)にOB・OGと現役部員との合同チームで出場。

結果、男子1部3位、男子2部2位・3位。女子2部2位、女子3部3位と素晴らしい成績を取

めた。現役と大學生を中心としたOB・OGが生き生きとしたプレーを展開。現役部員の日ごろの練習成果が試合で感じ取れた。また後片付けも率先してやってくれ、逞しく成長している大濠勇士の姿を見てうれしかった。来年はさらに上を目指したい。

令和最初の正月を迎え、恒例の1月3日に初稽古を行いました。今年、は



柔道部OB・OG会

会長 三吉浩一氏(29回卒)

令和最初の正月を迎え、恒例の1月3日に初稽古を行いました。今年、は

若いOB・OGが多数参加し、熱気に包まれる活気ある練習になりました。練習後は、一同、円を囲んで、福監督、三吉による新年の挨拶の後、保護者らが準備していただいた豚汁とおにぎりをいただき、OBの「さかな芸人ハットリ」によるパフォーマンスの初笑い

で締めました。また、春の選手権地区大会が1月11日(土)団体個人戦、12日(日)市武道館で行われ、選手のケガもあり、準々決勝、準決勝、決勝、準決勝試合ではなかったが、見事「団体優勝」を果たし、1月25日(土)・26日(日)にある県大会では、2位まで全国大会に出場できるといふこと

で是非、全国大会の切符をもぎ取り、12月23日にあつたウインターカープのような全国大会で福岡県勢同士の決勝戦でバスケットボールに続く、柔道でも福岡県のレベルの高さを全国に知らしめて欲しいと思っています。

卓豪会(卓球部OB・OG会) 会長 高山和也氏(35回卒) 平成31年3月23日(土曜日)午後7時より、福岡市中央区の「益正北天神店」にて「第2回卓豪会」を開催いたしました。

今回、年配の方は第14回卒(70歳)、年少でも44回卒(40歳)と幅広いながらも年齢層が若干高齢となりました。

が、同じ目標に向かって青春を謳歌しただけのことはあり大変盛り上がりました。今回は22名の参加となりま

したが、次回以降、もっと幅広い卒業年度の参加者を募り、今よりも更に素晴らしい会にしたいと思ひます。

電気部OB会 会長 河喜多勝氏(12回卒) 大濠高校電気部OB会は令和元年の大濠高校大同窓会の時に結成発足致しました。

会長は12回卒業の河喜多勝氏に決まりました。学校の先生では福圓充先生に窓口となつて戴きました。

電気部は時代の変化に大きく変わつて来ました。真空管からトランジスタ、集積回路と大きく変化しました。アマチュア無線から携帯電話、スマートフォンと大きく変わりがな

か統一したテーマでの活動は難しい所ですが、発足から三宅正司さんがメーリングシステムを立ち上げて戴き、これに近況を掲載して活動をして

います。まだまだ掲載量は少ないですが今後仲間を増やしていきたいと思ひます。会長河喜多勝氏は南熊本で熊本大震災でJRの豊肥線が再開すれば皆で訪問したいと思ひます。



電気部OB会

会長 河喜多勝氏(12回卒)

大濠高校電気部OB会は令和元年の大濠高校大同窓会の時に結成発足致しました。会長は12回卒業の河喜多勝氏に決まりました。学校の先生では福圓充先生に窓口となつて戴きました。電気部は時代の変化に大きく変わつて来ました。真空管からトランジスタ、集積回路と大きく変化しました。アマチュア無線から携帯電話、スマートフォンと大きく変わりがな

か統一したテーマでの活動は難しい所ですが、発足から三宅正司さんがメーリングシステムを立ち上げて戴き、これに近況を掲載して活動をして



学校生活 - SCHOOL LIFE -

文化祭 Gift~想いを乗せて~

9月15日、今年も賑やかに文化祭が行われました。中庭食品企画はたこ焼きから餃子までどれも美味しいと各店舗に長い列ができました。図書委員会恒例のビブリオバトルや、コンピュータ同好会では自作のゲームの公開や配布も行われました。生徒ホールでは多くの催し物も行われ、令和初の文化祭も活気で溢れる風景でした。



生徒会長

第68期生徒会総務
大江 友唯さん(新3年)



今年度(令和元年度)の終わりは異例の事態が多く、来年度(令和2年度)が一体どのようなスタートになるのか予想もつきませんが、そのような中でも今までのように全力で、これからの大濠の発展に向けて取り組もうと思っておりますので、どうか応援していただくと幸いです。

〜お疲れ様でした〜



第67期生徒会総務
瀬貫 雄介さん(3年)

今まさに発展中である大濠で一年間生徒会総務をさせて頂いた事を非常に嬉しく思う。第68回生徒会にはこの発展をさらに加速させてゆくとという使命がある。皆さんなら絶対に行えるはずなので頑張ってください。陰ながら応援しています。

修学旅行

高校2年ベトナム修学旅行
A団…11月4日～11月8日
B団…11月5日～11月9日
生徒たちは二団に分かれてベトナムへ。ベトナム戦争で米軍を混乱させたクチトンネルを体験。途中狭いところがあり、想像以上に体力を使いました。夕食は市内のシーフードレストランにて。エビが新鮮で美味しかったです。
有名進学校チャンドイギア高校との交流で、本校からの紹介の一幕。「通いもん」は人気でした。



体育祭 ~ 嚆矢 ~

6月8日は体育祭が開催されました。恒例の大濠体操で会場は盛り上がりです。男子組体操では見事7段を成功させ、女子はダンスで観客を魅了しました。各学年とも4ブロックに分かれて白熱した闘いを繰り広げましたが、総合優勝は赤ブロックの優勝となり、無事に閉会します。



令和元年度 大学入試合格者数

国立大学

九州大	58名	東京大	1名
九州工業大	18名	京都大	1名
福岡教育大	9名	大阪大	6名
佐賀大	13名	東北大	1名
長崎大	16名	名古屋大	1名
熊本大	14名	神戸大	1名
大分大	3名	千葉大	2名
宮崎大	5名	筑波大	6名
鹿児島大	9名	東京工業大	3名
山口大	4名	お茶の水女子大	1名
広島大	4名		

公立大学

北九州市立大	5名
福岡女子大	3名
九州歯科大	2名
山口東京理科大	4名
防衛大	7名
防衛医科大	1名

私立大学

福岡大	300名	早稲田大	14名
西南学院大	70名	慶応義塾大	12名
同志社大	22名	上智大	3名
同志社女子大	4名	東京理科大	28名
立命館大	73名	明治大	26名
立命館APU大	10名	青山学院大	8名
関西大	12名	立教大	7名
関西学院大	13名	中央大	29名
近畿大	39名	法政大	14名
龍谷大	11名	東海大	7名
龍谷大	11名	国際医療福祉大	18名
京都女子大	5名		



(令和2年3月24日現在)

部活動 - CLUB ACTIVITIES -

1 学期の成績

九州大会結果

体育部

第53回九州地区高等学校軟式野球大会 軟式野球部 1回戦
 第144回九州地区高等学校野球大会 硬式野球部 ベスト8
 第64回九州バレーボール総合選手権大会 バレー部 1回戦
 第72回全国高校陸上競技対校選手権北九州地区予選会 陸上部 (男子個人)
 ・100m 3年野田雄也 出場
 ・400m 3年今泉堅貴 第2位
 ・走幅跳 3年福嶋慶記 出場
 ・8種競技 3年新開俊智 第3位
 ・4×400mリレー 3年福嶋慶記・瀬戸勇太・野田雄也・今泉堅貴 出場

令和元年度全九州高等学校体育大会

・弓道部 (個人) 3年那須浩輔 出場
 ・バスケ部 (団体) 準優勝
 ・剣道部 (団体) 優勝
 (個人) 3年池田虎ノ介 優勝、池田龍ノ介 3位、濱地慶一 1回戦
 ・水泳部 (個人) 男子400mメドレーリレー
 2年鶴直哉・1年松本航輝
 3年平川正泰・1年井上欣次郎 出場
 男子400mリレー
 鶴直哉・松本航輝・平川正泰・井上欣次郎 出場
 男子800mリレー
 鶴直哉・松本航輝・平川正泰・井上欣次郎 出場
 女子200m自由形 2年網本由唯 出場
 女子100m自由形 網本由唯 出場

九州チアリーディング選手権大会 (団体) 応援指導部 優勝

文化部

福岡県マーチングコンテスト 吹奏楽部 金賞
 第21回全九州カラーガード・パーカッションコンテスト 吹奏楽部
 ・パーカッションチーム部門 金賞1位 (最優秀賞)
 ・カラーガードチーム部門 金賞2位 (審査員特別賞)

夏期休暇中の成績

全国大会結果

体育部

金鷲旗 柔道部 (団体) 4回戦
 玉竜旗 剣道部 (団体) 準優勝
 令和元年度全国高等学校総合体育大会 (2019南部九州総体)
 ・剣道部 男子個人 3年池田龍ノ介 優勝 (大濠史上初)
 ・陸上部 男子個人 男子400m 3年今泉堅貴 第5位
 8種競技 3年新開俊智 第8位
 JAPAN CUP 2019チアリーディング日本選手権大会 応援指導部 (団体) 第6位
 第64回全国高等学校軟式野球選手権大会 軟式野球部 1回戦
 第7回全国高等学校陸上競技選抜大会 陸上部
 ・男子スプリントトライアル 3年今泉堅貴 第10位
 ・5種競技 3年新開俊智 第10位

文化部

第43回全国高等学校総合文化祭 (2019さが総文)
 ・かるた競技部 個人 3年川原清真 (福岡県代表四将) 準優勝
 ・弁論部 個人 3年立宅ゆりあ 出場
 ・新聞部 団体 優秀賞
 ・歴史文化部 団体 (初出場) 出場

九州大会結果

全九州私立高校バレーボール選手権大会 バレー部 ベスト8
 第64回全国高等学校軟式野球選手権北九州大会 軟式野球部 優勝
 第20回九州私立高等学校男女バレーボール選手権大会 バレー部 第3位
 第74回九州陸上競技選手権大会 陸上部 男子400m 3年今泉堅貴 優勝

その他

第101回全国高等学校野球選手権福岡大会 硬式野球部 ベスト8
 第6回椿ヶ鼻ヒルクライムレース (一般男子A) 2年原田翔世 第2位
 第41回大麻旗争奪剣道大会 剣道部 (団体) 準優勝
 FIBA 3×3 U18 アジアカップ2019 優勝
 ・日本代表チームメンバー バスケットボール部 3年横地聖真

2 学期の成績

全国大会結果

体育部

第13回U18日本陸上競技選手権大会 男子400m 陸上部 3年今泉堅貴 第5位
 全国高等学校弓道選抜大会 弓道部 (男子団体) 予選
 ウインターカップ2019 バスケ部 準優勝

文化部

福澤諭吉記念第58回全国高等学校弁論大会 弁論部 2年上村千尋 入選
 第47回マーチングバンド全国大会 吹奏楽部 (7年連続出場) 金賞
 第49回全国高校新聞コンクール 新聞部 優秀賞

九州大会結果

体育部

末弘杯全九州高等学校選手権新人水泳大会
 水泳部 男子50m背泳ぎ 2年鶴直哉 第6位
 天皇皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ラウンド
 バレー部 2回戦
 全九州高等学校新人陸上競技大会 8種競技 陸上部 1年白川到 第9位
 全九州高等学校弓道競技新人大会 弓道部 (個人女子) 2年青砥風砂 第5位
 全九州高等学校新人柔道大会 柔道部 第3位
 九州チアリーディングフェスティバル2019 応援指導部 優勝

文化部

第37回九州マーチングコンテスト 吹奏楽部 金賞
 第47回マーチングバンド全国大会九州予選 吹奏楽部 金賞 (1位/12校中)
 第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会 弁論部 2年平野優希 入選
 第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会 生物部 優良賞
 第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会
 (第41回九州放送コンテスト) 放送委員会
 2年松井遙香 優良賞・2年篠原三穂 入選
 第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会 囲碁部 (女子団体) 準優勝
 第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会 文芸部 2年杉本凜 出場
 第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会 かるた競技部
 準優勝 福岡県Aチーム (六将: 松元大昂)
 第3位 福岡県Bチーム (三将: 太田黒遥)

国民体育大会 (茨城国体) 福岡県代表結果

・剣道 3年池田龍ノ介・池田虎ノ介・濱地慶一 準優勝
 ・バスケ 2年間山柗・1年針間大知・島崎輝・岩下准平・大澤祥貴 優勝
 ・バレー 3年寺西海人 第5位

3 学期

全国大会

体育部

第29回全国高等学校剣道選抜大会 剣道部 3/27~29 愛知県【中止】
 第42回全国高等学校柔道選手権大会 柔道部 3/21~22 群馬県【中止】

文化部

第14回全国高等学校囲碁選抜大会 囲碁部 (女子団体) 3/21大阪府【中止】

来年度全国総文祭 (高知県) 出場決定

・弁論部 2年平野優希
 ・吹奏楽部
 ・新聞部 (11年連続)
 ・放送委員会 2年松井遙香

来年度九州大会 (熊本県) 出場決定

・美術部 2年清川実咲

おめでとう！ 第67回生同窓会へ入会！

令和初の記念すべき第67回卒業生の578名は、令和2年2月29日午前10時30分から行われた入会式に臨み入会しました。相良校長先生(17回卒)並びに同窓会浅田新会長(20回卒)より同窓会入会の歓迎と激励や会活動の状況など挨拶があり、同窓会から卒業記念品が贈られました。また、第67回大同窓会当番幹事の久保代表(37回卒)より5月16日(土)開催の大同窓会への案内がありました。

つづいて、3年1組大櫃天斗君より「第67回卒業生の代表幹事を務めることとなりました。私たちに加わります。これからは同窓生として会を盛り上げてゆきますので、先輩方よろしくお願いいたします。」と入会の決意を述べられました。
同窓会入会を心より歓迎いたします！



第4回「就職交流会・夏の成人式」が開催されました！

令和元年8月3日(土)午後2時より第4回「就職交流会・夏の成人式」(母校、同窓会主催)が6階大会議室にて開催。業種別に15ブース33社の卒業生の勤務先企業のご協力頂き、就職交流会を行いました。

16時より1階食堂にて成人を迎えた64回卒(36名)を祝う、「夏の成人式」及び懇親会を催しました。今回は63回卒から65回卒のOB・OG・43名が参加し、学校関係、同窓会役員含め総勢1008名。回を重ねる度に参加者双方にとって充実したイベントに成長しています。今年の第5回は令和2年8月を予定しています。多くの就職希望の学生の方々と卒業生企業の方々のご参加をお待ちしております。

お問合せは同窓会事務局へ
TEL: 092-714-1681
E-mail: info@ohsa.jp



第67回大同窓会中止のお知らせ



同窓会では、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、多数の参加者が集う第67回大同窓会を中止することにいたしました。

前売りチケット ご購入済の方へのお知らせ

皆様のご厚意による前売りチケットはそのまま次回第68回大同窓会(令和3年5月15日(土)ホテルニューオータニ博多)に引き継ぎさせていただきますので、何卒ご了承ください。また同窓会より配布しましたチラシ、ポスター等の広告物はお手数ですが早目に撤去をお願いいたします。
ご不明な点などありましたら、同窓会事務局へお問い合わせください。

お悔やみ

故原 維宏氏(2回卒)
第4代同窓会会長
同窓会顧問



故三宅善三氏(5回卒)
バレー部OB会初代会長
同窓会常務理事



謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

同窓会からのお願い

●住所・氏名・勤務先等の変更の場合
合はすべくご連絡ください。
転居・町名変更などで住所が変わった場合、勤務先の改組・合併・住所の変更の場合はその都度ご連絡下さい。また卒業生が死亡した場合も同様にお願いたします。
※同窓会ホームページ
<http://www.ohsa.jp> (住所変更などは「会員情報変更受付」でお知らせ下さい)

〈お問い合わせ先〉同窓会事務局

TEL 092-714-1681
FAX 092-406-8301